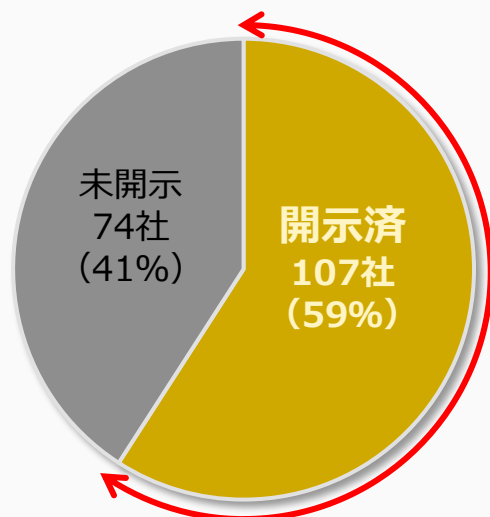


T P Mへの上場目的の開示状況（2026年6月15日時点）

- 本年4月、全T P M上場企業に「TOKYO PRO Marketへの上場目的の開示のお願い」を実施
⇒ 6月15日現在、**107社**（T P M上場企業の約6割）が開示
- 社内の体制を強化しながら、営業力や採用力を高め、一般市場上場とその後の成長に向けた準備を進める場としてT P Mを活用しようとする企業が多い（資金調達、M & A先探索に活用する企業も）
※ 多くの企業が、**上場目的の実現状況を今後継続的に評価することを見据え、評価軸・目標等を開示**

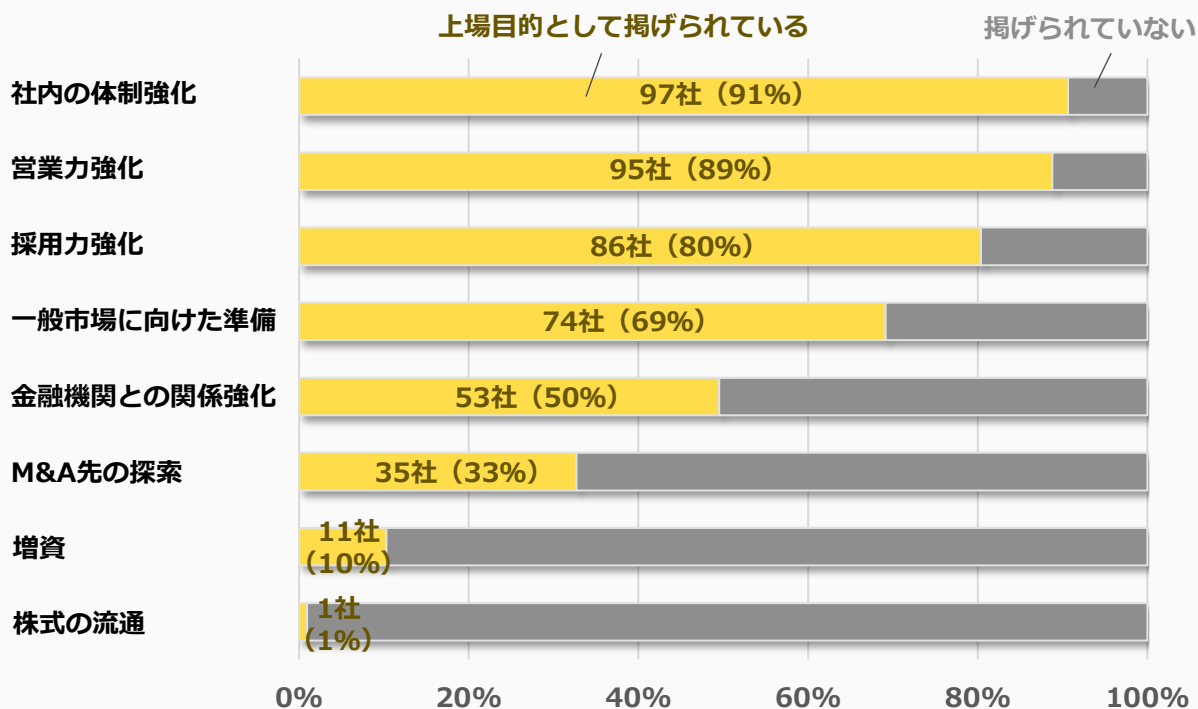
上場目的の開示率



約6割の企業が開示

多くの企業が上場目的の実現状況の評価軸・目標等を開示（中長期的な業績目標、一般市場の上場目標時期等）

上場目的として掲げられている項目



※ 東証調べ（6月15日時点の開示企業107社を対象）

※ 複数の上場目的を掲げている企業はそれぞれカウント（1社あたり平均4.2項目）